



令和5年11月1日

広島大学長表彰等の授与式について

情報提供

令和5年度の広島大学長表彰等の被表彰者を決定し、以下のとおり、ホームカミングデーのオープニングセレモニー内において、授与式を執り行います。

「広島大学長表彰」制度は、平成14年度に創設し、教育・研究や社会貢献などで特色ある顕著な業績を挙げ、広島大学の発展に貢献した本学教職員や団体および学外の個人や団体を表彰するものです。

また、「広島大学教育賞」制度は、平成28年度に創設し、本学における教育の実践において顕著な成果を挙げたと認められる教員を顕彰することにより、教員の意欲向上並びに教員の教育方法及び教育技術の向上を図り、もってより優れた教育の推進に資することを目的に表彰するものです。

記

日時：令和5年11月4日（土）10:00～

（広島大学ホームカミングデーのオープニングセレモニー内）

場所：広島大学東広島キャンパス サタケメモリアルホール

各表彰：（1）広島大学長表彰 【3人】

広島大学の発展に貢献した者を表彰

（2）Phoenix Outstanding Researcher Award 【6人】

若手研究者のうち、令和4年に執筆した論文数の多かった大学教員、優れた研究業績を挙げ本学の研究力の向上に特に貢献した大学教員を表彰

（3）広島大学教育賞 【3人】

教育の実践において顕著な成果を挙げたと認められる者を表彰

※ 被表彰者の氏名は別紙のとおり。

《参考》広島大学長表彰について

広島大学トップページ>大学案内>受章・表彰>学長表彰

http://hiroshima-u.jp/about/awards/presidents_awards

広島大学トップページ>大学案内>受章・表彰>広島大学教育賞

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/awards/kyoikusho>

【お問い合わせ先】

広島大学長表彰他（1）～（2）

財務・総務室人事部 福利厚生グループ 笠工 恭平

TEL : 082-424-6024 FAX : 082-424-4612

E-mail : fukumu-fukumu@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学教育賞（3）

教育室教育部 教育支援グループ 伊藤 雄章

TEL : 082-424-4317 FAX : 082-424-6170

E-mail: kyoiku-kikaku@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）



令和5年度広島大学長表彰 被表彰者(3名)

所属	職名	ふりがな氏名	業績概要
原爆放射線医科学研究所	教授	いちのへ たつお 一戸 辰夫	臨床血液学・血液免疫学の研究で優れた成果を挙げられ、特に造血細胞移植の成績向上につながる論文は、TOP1%論文及びTOP10%論文に入るほど引用されており、このことは本学全体の研究業績の向上に大きく寄与するなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
大学院先進理工系科学研究科	教授	おおした じょうじ 大下 浄治	本学の材料化学分野の材料開発を牽引するとともに、材料モデルベースリサーチのコンセプトのもと、マツダ(株)との共同研究講座・先端材料研究室及びデジタルものづくり教育研究センターの材料モデルベースリサーチ部門をリードし、技術者教育と材料開発を両輪とする地域の産官学連携システムの構築に尽力するなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。
大学院医系科学研究科	契約臨床検査技師	ひろなか あけみ 廣中 明美	臨床検査技師として、長年本学病院の神経疾患の電気生理学的検査に従事し、日本脳神経超音波学会認定脳神経超音波検査士の資格を取得するなどレベルアップを図り、その技術を脳神経内科の若手医師へ指導し発展させるとともに、第41回日本脳神経超音波学会総会のシンポジウムでは「医師に伝えるレポートの書き方」と題して講演するなど、本学の発展に顕著な貢献をされました。

令和5年度 Phoenix Outstanding Researcher Award 被表彰者(6名)

所属	職名	ふりがな氏名	業績概要
大学院先進理工系科学研究科	助教	ながさわ ひろき 長澤 寛規	本学の若手研究者として研究活動に邁進し、多くの学術研究論文を執筆されるなど、優れた研究業績を挙げられ、本学の研究力の向上に顕著な貢献をされました。
大学院先進理工系科学研究科	研究員	くえん ぼん ぐあん NGUYEN VAN QUAN	
大学院医系科学研究科	助教	さわたり ひろゆき 澤渡 浩之	
大学院先進理工系科学研究科	教授	ちからしい まこと 力石 真	
大学院医系科学研究科	准教授	ちめど おちる おどげれる CHIMED OCHIR ODGEREL	
大学院医系科学研究科	助教	ちん さんめい 陳 三妹	

令和5年度 広島大学教育賞 被表彰者(3名)

所属	職名	ふりがな氏名	業績概要
病院	助教	おおもり けいたろう 大森 慶太郎	実写型VRを開発し、治療薬やワクチンがない新型コロナパンデミック下においても、医療系各学部・学科横断的に、効率的且つ有効な教育方法を確立しています。また、従来の講義とVRとの違いを比較する研究を行い、論文を発表し、その有効性も立証しています。開発したVRは、各学部・学科での卒業前教育のみならず、病院職員や地域連携における他院・保健所職員等への教育にも有効に活用されており、感染症治療や予防に大きく貢献されました。
大学院統合生命科学研究科	教授	すずき たくや 鈴木 卓弥	国際交流委員長及びAIMSワーキング座長として国際サマースクールや国際シンポジウム等に取り組み、学生の国際交流、国際共同研究や留学生の増加に貢献されました。また、テラーメイド型のカリキュラムを実践するほか、英語学習の機会を継続的に提供するグローバルcommonsなど、グローバル化教育を先導し、本学のグローバル人材の育成に貢献されました。
大学院人間社会科学研究科	准教授	すずき ひろゆき 鈴木 裕之	小中高校生の理工系への興味や関心を高めるためのSTEM教育について、オリジナル教材を用いて数多く実践しており、本学の教育力を小学校や地域社会などへ還元しています。また、学内においても、STEM型ものづくり教育の教材開発を通して学生への研究指導を行い、学生の資質能力の向上にも貢献されています。さらに「My Best Teacher」として学生からの推薦も得ています。